

# NEWS RELEASE

2012年11月8日

## 海藻エキス『スサビノリエクス』に セラミドの産生を促す効果を発見！

セラミドは角層における水分保持や皮膚のバリア機能に重要な役割を担うことが知られています。そのため、乾燥肌、荒れ肌、アトピー性皮膚炎などの予防・改善策の1つとして角層中のセラミド量を増加させることが有効であるとされています。ディーエイチシーでは、以前より角層バリア機能におけるセラミドの重要性に着目し、研究を進めてまいりました。

一方、スサビノリ (*Pyropia yezoensis* (Bangiaceae))\* はウシケノリ科アマノリ属に分類される紅藻類の海藻です。現在、私達が食する海苔の大部分をスサビノリが占めており、一般に食用の海苔(ノリ)として、古来より日本人に愛され親しまれてきました。

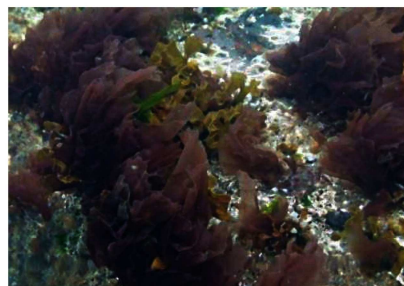
スサビノリは、潮の満ち引きによって満潮時は海水に浸され、干潮時は空気や日光にさらされる潮間帯という場所に生育しています。この潮間帯は、急激な塩分濃度や温度の変化が常に起こり、また強烈な紫外線にさらされるため、生体にとって非常に過酷な環境です。スサビノリは、このような過酷な環境に順応できる極めて強い生命力を有する海藻です。

そのため、スサビノリには、ポルフィランと呼ばれる多糖類からなる保水物質や、特有の紫外線を吸収するアミノ酸、ビタミンA、ビタミンC、ビタミンE、ミネラル分等多彩な成分が含まれています。

当社の化粧品研究所では、このような過酷な環境に耐え生育し、多彩な成分を含むスサビノリに着目し、その有効性について研究を進めてまいりました。

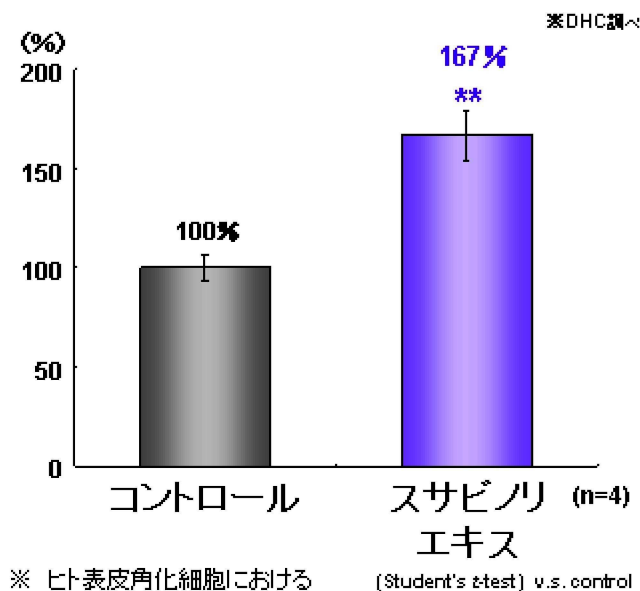
<写真提供：東京海洋大学大学院

藤田准教授 >



この度、その研究成果としてスサビノリエキスがセラミド産生を促進することを見出しました。

### ＜スサビノリエキスのセラミド産生促進効果＞



現在、スサビノリエキスの詳細なセラミド産生促進メカニズムの解明を進めています。

ディーエイチシーでは、このスサビノリエキスの有効性を今後の化粧品へ応用する予定です。

---

この研究成果について、2012年3月28～31日に札幌にて開催された日本薬学会 第132年会にてポスター発表を行いました。

**日本薬学会**

<http://www.pharm.or.jp/>

[タイトル] スサビノリ抽出物によるセラミド産生促進効果

The Effect of *Porphyra yezoensis* (Bangiaceae) Extract on Ceramide Synthesis

[発表者] 小川達也、石川亜紀子、他。

※ スサビノリの学名が *Pyropia yezoensis* (Bangiaceae)へと変更になりました。

(旧学名 : *Porphyra yezoensis* (Bangiaceae))